

2020年7月30日
日本貨物鉄道株式会社

令和2年7月豪雨に伴う貨物列車への影響について (7月30日13時現在)

令和2年7月豪雨による災害の影響により、貨物列車の運転を見合わせていますが、一部区間についての運転再開予定に伴い、代行輸送区間も変更して実施することとなりましたのでお知らせします。

(下線部が、前回リリース(7月21日18時現在)から更新した内容となります。)

1. 貨物列車の運転中止区間(別紙参照)

- ・鹿兒島線・肥薩おれんじ鉄道線 鳥栖貨物ターミナル駅～鹿兒島貨物ターミナル駅間
(1日あたりの貨物列車の運転本数 12本(6往復))
鳥栖貨物ターミナル駅～八代駅 (8月3日運転再開予定)
八代駅～鹿兒島貨物ターミナル駅 (肥薩おれんじ鉄道線の復旧の見込みがたっており、運転再開の見込みはたっていません。)
鹿兒島線の運転再開予定は別紙のとおりです。

2. 代行輸送の実施について

7月7日より運転中止区間においてトラックによる代行輸送を実施しています。

7月20日以降は、以下の代行輸送を実施しています(月曜～土曜)。

(1) 北九州貨物ターミナル駅～熊本駅・八代駅間 150個程度/日

(2) 福岡貨物ターミナル駅～鹿兒島貨物ターミナル駅・川内駅間 110個程度/日

8月4日以降は、以下の代行輸送を実施します(月曜～土曜、盆休期除く)。

(1) 熊本駅～鹿兒島貨物ターミナル駅・川内駅間 130個程度/日

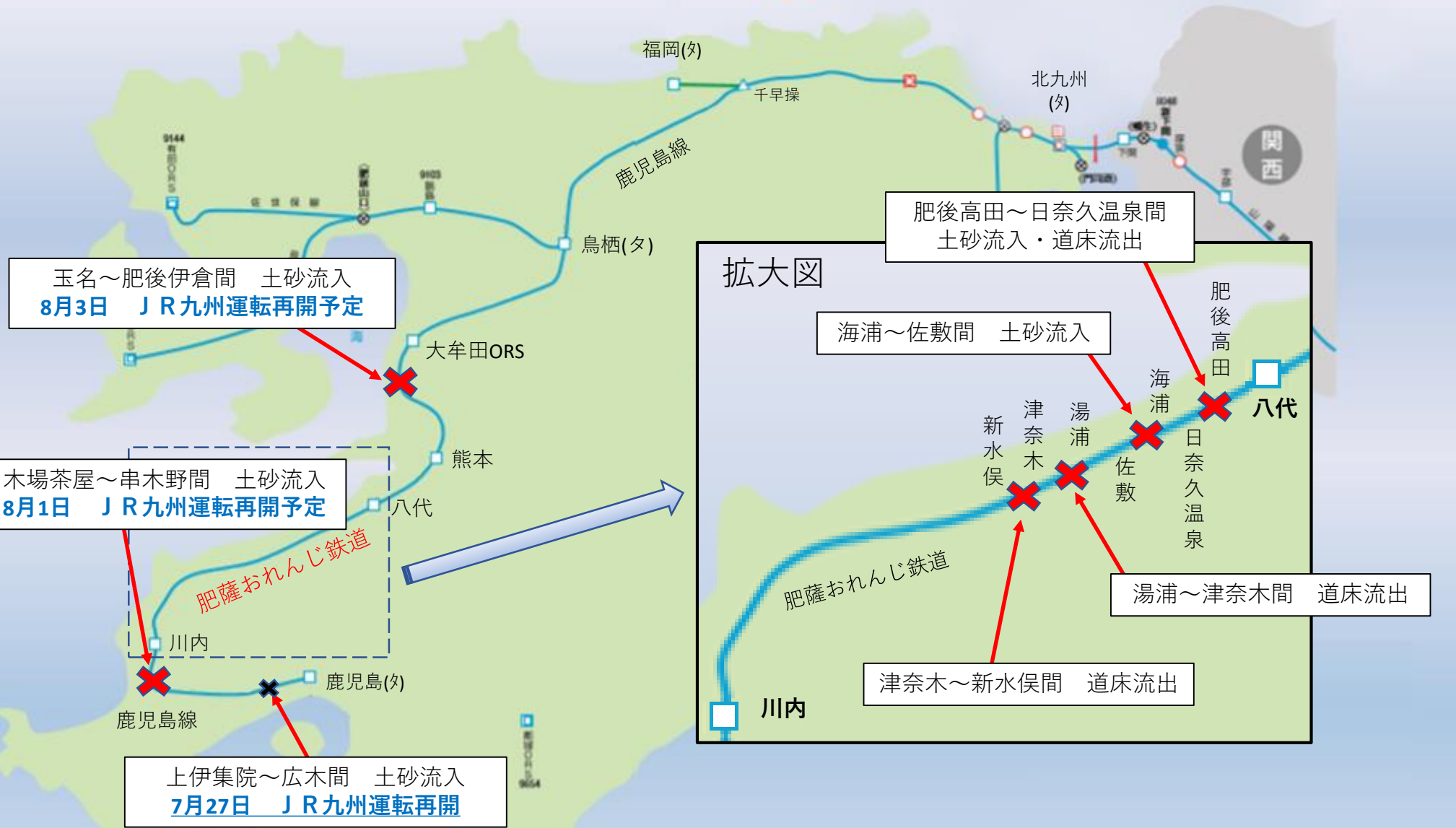
(2) 佐土原オフレールステーション～都城オフレールステーション間 20個程度/日

【2020年7月30日13時現在】令和2年7月豪雨に伴う貨物列車の運転区間における主な被害状況

別紙

※下線部が、前回リリース（7月21日18時現在）から更新した内容となります。

凡例 不通  復旧済 



※鹿兒島線の運転再開予定はJR九州プレス（7月21日付）によります。
※(夕)は、貨物ターミナル駅の略